

瀬崎明日香 & 高旗健次

ヴァイオリンをもっと知るためのコンサート

—2本のヴァイオリンによる二重奏—

Asuka SEZAKI & Kenji TAKAHATA

Concert for two violins

ヴァイオリンは人間の声に最も近い楽器として知られており、その知名度はピアノと並んで非常に高いです。しかしながらヴァイオリン2本での「二重奏作品の演奏会」は、ヴァイオリン1本とピアノ、また弦楽四重奏での演奏会と比較しても、取り上げられる頻度は意外に少ないかもしれません。

16世紀から今日に至るまで、その形をほぼ変えることなく弾き継がれている「ヴァイオリン」・・・

2挺から紡ぎ出される音色を通して存分にお楽しみください。

~~プログラム~~

ハルヴォルセン | パッサカリア (ハイフェッツ編)

イザイ | アミティエ 作品 26

ショスタコーヴィッチ | 2つのヴァイオリンとピアノのための5つの小品

モシュコフスキ | 2つのヴァイオリンとピアノの組曲 作品 71

サラサーテ | ツィゴイネルワイゼン (玉木宏樹 編)

2025年 3月 13日 (木)

19:00 開演 (18:30 開場)

東広島芸術文化ホールくらら
小ホール

~入場料 (税込)~

一般：3,000円 学生：1,500円

(学生は大学院生以下で現職教員は除きます)

~チケット発売~

2024年8月26日 (月) 9:00~



©studio MaaR

©Naoya Yamaguchi (Studio ☆ D.I.V.A)

ピアノ：垣内敦
(Piano: Atsushi KAKIUCHI)

【同時開催】平和と慰霊の思いを未来へつなぐ被爆樹木ヴァイオリン

ヴァイオリンは、コンサートや発表会などで演奏するだけではなく！近年我が国では、東日本大震災で発生した津波の流木からつくられたヴァイオリン「TSUNAMI VIOLIN」が制作されるなど、災害や戦争の記憶を後世に継承する手段としても活用されています。

広島大学では2019年～2022年にかけて、被爆樹木等を使用した弦楽器が4挺、制作されました。制作の経緯として、被爆者の高齢化が進む昨今の状況から、広島大学の理念のひとつである「平和を希求する精神」の具現化を進めることについて議論されたことが背景にあります。制作の目的として、被爆樹木等を使用した楽器を制作して演奏することにより、原爆被害の記憶の継承、戦争犠牲者への慰霊、音楽による平和発信、の実現を掲げております。

本講演では、実際に楽器制作に使用した被爆樹木の写真などを提示しながら、広島大学平和センターの嘉陽礼文が楽器の制作経緯について解説いたします。

日時：2025年3月13日 (木) 18:00~
東広島芸術文化ホールくらら 小ホール

瀬崎 明日香 (Asuka SEZAKI)

東京藝術大学附属音楽高等学校に入学、日本演奏連盟主催の演連コンサートにてパガニーニの24のカプリース全曲にてデビュー。同大学を首席卒業後、パリ国立高等音楽院大学院に留学、文化庁派遣芸術家在外研修員として研鑽を積む。

宝塚ベガ音楽コンクール第1位、第64回日本音楽コンクール第1位、L. モーツァルト国際コンクール、ヴェニエアフスキ国際コンクール上位入賞、トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞。フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウスコンクール優勝。これまでに日本の主要オーケストラ、ミュンヘン放送響、ブルターニュ交響楽団等と共演。ラヴェル賞、バロックザール賞受賞。

意欲的に国内外でソロ、室内楽、オーケストラとの共演等で活動を展開。2005年よりライブワークとなっているスペシャルオリンピックスの「コバケンとその仲間達オーケストラ」ではソロ、コンサートミストレスを兼任(ドキュメンタリー映画小栗謙一監督「天心の譜」、龍村仁監督「地球交響曲第九番」にその活動が取り上げられる)株式会社ネイチャーズウェイの環境顧問を10年務めた他、チャリティ、アウトリーチ活動も積極的に行っている。昨年山形交響楽団定期演奏会出演。デビュー30周年記念リサイタルを東京、神戸、熊本で開催。

故田中千香士、景山誠司、堀正文、レジス・パスキエ、ジャン・ジャック・カントロフ、フェリックス・アーヨ各氏に師事。

東京・春・音楽祭、ながさき音楽祭、みづなら音楽祭、なちゅら音楽祭、アクロス福岡弦楽合奏団に出演する他、秋吉台セミナー、毎日学生音楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール、日本音楽コンクール審査など後進の指導にも携わる。

ALM コジマ録音よりイザイ無伴奏ソナタ全曲(レコード芸術特選盤)、サン = サーンズ作品集をリリース。オクタヴィアレコード江崎昌子シヨパンのオーケストラ小品の小林仁氏編曲による室内楽版録音、NAXOS 瀬尾和紀ベートーヴェン:フルート室内楽作品集録音に参画。Virtus ClassicsよりR.シュトラウス & フランク Vn ソナタをリリース(レコード芸術準特選盤)。2022年バッハ = 海野幹雄:ゴルトベルク変奏曲をリリース。

公式 HP <http://asukasezaki.com/>

高旗 健次 (Kenji TAKAHATA)

広島大学卒業後、同大学大学院博士課程前期修了。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院芸術家養成課程、並びに同大学大学院国家演奏家試験課程ソリスト科に進学し、共に審査員満場一致の最優秀の成績を取め「芸術家ディプロム」並びに「ドイツ国家演奏家資格」を取得修了。

ヴァイオリンを故玉井宣昭、市原利彦、田淵洋子、小川有紀子、故小島秀夫、故田中千香士、故ナッフム・エアリッヒの各氏に師事。室内楽をヴォルフガング・ヨーク・ヤーン氏に師事。

2002年度文科省長期在外派遣研究員、2012年度広島大学大学院教育学研究科海外派遣研修員として、ドイツに赴任。帰国後は、広島大学において学部・大学院生の教育に従事する傍ら、定期的なりサイタルや室内楽演奏会の開催、著名な演奏家との共演、ソリストとしてオーケストラとの共演、ゲストコンサートマスターとして演奏会に出演するなど幅広く活動している。

近年では、E. イザイ作曲の無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全6曲リサイタルにて「安定した正確なテクニック、表情の豊かさで繊細な音楽の構成で聴衆の心を捉えた」、R. シューマン作曲のヴァイオリン・ソナタ全3曲リサイタルでは「速く細やかな動きやなだらかな流れでの表情に優れ、表現力に勢いがある」との評価を得る(いずれも雑誌「音楽の友」掲載)。

2022年、ALM コジマ録音より「E. イザイ作曲 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全6曲」のCDをリリースし、「どの曲も解釈の入念な練り上げを感じさせ、常に客観的な解釈と純度の高い演奏を持續、性格の異なる6曲全てに安定した表現性で対応している」との評価を得る(レコード芸術・特選盤)。また、「冒頭の曲から最後まで緊迫した集中力が発揮されていて、音楽が弛緩することはない。全曲を一貫して流れる躍動感が高く評価される」との評価を得る(音楽現代・推薦盤)。

ドイツ・バーデン州立歌劇場オーケストラヴァイオリン奏者を経て現在、広島大学大学院教授(人間社会科学研究科音楽文化教育学領域)。2019年4月より2021年3月まで広島大学附属幼稚園第16代目園長。

研究室 HP <https://string-studio.kyuoan.hiroshima-u.ac.jp/>

ピアノ: 垣内 敦 (Atsushi KAKIUCHI)

桐朋学園高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。その後、ドイツのライプツィヒ音楽大学および大学院を卒業。1997年にフランツ・リスト国際ピアノコンクール(ワイマール)にてファイナリストとしてディプロムを、1998年には第44回マリア・カナルス国際音楽コンクール(バルセロナ)にて特別メダルを受賞。ドイツ各地でソロリサイタル、室内楽ならびにオーケストラとの共演等の活動を行う。

帰国後、王子ホール、東京文化会館、津田ホールにて6回にわたり東京での自主リサイタルを開催のほか、イタリアでの「ローマの夏音楽祭」への出演、フルートのアンドレアス・プラウ氏、デニス・ブリアコフ氏、チェロのフランツ・バルトロメイ氏、トロンボーンのエルクゲン・ファン・ライエン氏など内外の著名な音楽家の共演者としても信頼を置かれるなど、ソロ・室内楽両分野において国内外で精力的に演奏活動を行っている。2024年にはエリザベト音楽大学創立75周年記念演奏会シリーズにて広島交響楽団とチャイコフスキーの協奏曲第1番を演奏。また全日本学生音楽コンクールやピティナピアノコンペティション、中国ユース音楽コンクール他、多くのコンクール審査も務める。

現在、エリザベト音楽大学教授。

【チケット販売】

(1)か(2)か、いずれかの方法でご購入ください。
※車椅子席をご希望の方は、(1)でご購入ください。

(1) 東広島芸術文化ホールから チケットセンター

演奏会前日までに直接窓口にお越しいただき、チケットをご購入ください(現金のみ)。窓口のみの、お取り扱いとなります(営業時間:9:00~19:00/土日祝も営業)。

当日券は、チケットセンターでは扱っておりません。小ホールの受付にて直接お買い求めください。

(2) 広島大学大学院人間社会科学研究科 音楽文化教育学領域 弦楽研究室

お申し込みの方の

- ・お名前
 - ・一般・学生それぞれの購入枚数
- をご記入の上、kent-violin@hiroshima-u.ac.jp に送信してください。

演奏会当日、小ホール受付前にて現金とチケットを引き換えいたします。お釣りのないよう、ご用意ください。



交通 JR山陽本線 西条駅下車、徒歩約4分(広島駅より約40分)
新幹線 東広島駅下車、タクシー約15分
高速道路 西条ICより東広島市街方面へ約10分

近隣駐車場

- ①市営西条岡町駐車場
- ②東広島市役所駐車場

※2時間まで駐車料金が無料になります。
駐車券をくらら総合案内・事務室にお持ち下さい。

【主催】: 広島大学大学院人間社会科学研究科 音楽文化教育学領域 弦楽研究室

【後援】: 広島大学大学院人間社会科学研究科音楽文化教育学領域、広島大学大学院人間社会科学研究科、広島大学平和センター、広島独日協会、日本音楽表現学会、東広島市、東広島市教育委員会、中国新聞社、エリザベト音楽大学

【お問い合わせ先】: 弦楽研究室 (kent-violin@hiroshima-u.ac.jp)